

蛇の苦手 = = = 三州横山話より

人間に、ニガテという特殊な手の所有者があって、このニガテのものに握られると、蛇の自由が利かなくなると言います。それは男にも女にもあって、ニガテの人の子供が、かならずしも、ニガテとは定まらぬようです。ある人は、掌の筋が特別な形をしているとも言いましたが、私の実験では、それもはっきりと区別はされぬように思われます。現在私の記憶の中にも、女に一人、男に二人、このニガテの所有者があります。

ナメクジの肌が触れると蛇の軀が腐るとはやはり言うことですが、百足は蛇の急所を知っていて、百足と蛇と争うときは、蛇が急所を刺されて、非常な苦しみをするとはいいますが、果して急所はどこにあるか聞いたことはありません。



もしかしたらニガテ??

マムシの掴みかた教えます

マムシを掴むときは、頭を棒切れか何かで押さえておいて、首の後ろからそっと掴みます。あまり強く掴むと苦しなって手に巻きつきます。いたわるように、そっと、優しくです。一応毒ヘビなので咬まれないほうがいいと思います。

掴む時の心得

マムシの咽喉を絞めないように、息が出来なくなって暴れます。

お前の背中の銭形模様は立派だな～。とか腰つきが色っぽいとか言って褒めてやってください。

咬まれた時の用心に生命保険に入ることをお勧めします。

ヘビぐらい掴めなきゃここでは生活出来ませんよ。。。孝太郎さん。。